



平成26年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年2月7日

上場会社名 新電元工業株式会社

上場取引所 東

コード番号 6844 URL <http://www.shindengen.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 森川 雅人

問合せ先責任者 (役職名) 経営企画室 企画部長 (氏名) 千葉 昌治

TEL 03-3279-4431

四半期報告書提出予定日 平成26年2月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第3四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第3四半期	74,202	20.9	9,631	671.6	9,944	—	7,740	536.1
25年3月期第3四半期	61,370	△1.3	1,248	△70.7	676	△77.7	1,216	△36.0

(注)包括利益 26年3月期第3四半期 9,868百万円 (720.0%) 25年3月期第3四半期 1,203百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第3四半期	75.12	—
25年3月期第3四半期	11.17	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第3四半期	127,629	47,891	37.5
25年3月期	118,700	39,746	33.5

(参考)自己資本 26年3月期第3四半期 47,891百万円 25年3月期 39,746百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	0.00	—	3.50	3.50
26年3月期	—	0.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	10.00	10.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	105,800	19.6	11,000	230.0	10,300	210.5	7,500	87.0	72.78

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期3Q	103,388,848 株	25年3月期	103,388,848 株
② 期末自己株式数	26年3月期3Q	346,851 株	25年3月期	339,982 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期3Q	103,045,392 株	25年3月期3Q	103,053,693 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、[添付資料]2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	5
第3四半期連結累計期間	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(セグメント情報等)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府による経済政策などを背景として、輸出企業を中心に収益改善が進んだほか、個人消費も持ち直しの動きが見られました。世界経済においては、米国では緩やかな成長が見られた一方で、新興国では成長鈍化に加え通貨安が進むなど、不安定な状況が続きました。

当社グループを取り巻く環境は、成長市場と位置付けるモビリティ分野や新エネルギー分野を中心に概ね堅調に推移いたしました。

このようななか、当第3四半期連結累計期間の売上高は742億2百万円（前年同期比20.9%増）となりました。利益面においては、増収効果や費用抑制などに加え、為替相場が円安に推移したことで、営業利益は96億31百万円（前年同期比671.6%増）、経常利益は99億44百万円（前年同期は6億76百万円の利益）、四半期純利益は77億40百万円（前年同期比536.1%増）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

なお、第1四半期連結会計期間より、報告セグメントの区分を変更しております。前年同期比較につきましては、前年同期の数値を変更後のセグメント区分に組替えた数値で比較しております。

また、セグメント間の取引については相殺消去して記載しております。

① デバイス事業

デバイス事業の売上高は234億64百万円（前年同期比8.9%増）、営業利益は33億69百万円（前年同期比51.6%増）となりました。

家電市場においては、空調機器向けなど一部で回復が見られたものの全体としては前年並みの水準となった一方、産業機器市場においては、企業の設備投資にも徐々に動きが見られ始めたことでダイオード需要が増加いたしました。自動車市場においても米国の販売増加やハイブリッド車など環境対応車の需要高まりを受け小型面実装ダイオードなどが好調を持続し、前年同期比で増収、増益となりました。

② 電装事業

電装事業の売上高は300億5百万円（前年同期比20.7%増）、営業利益は65億85百万円（前年同期比333.7%増）となりました。

二輪車市場においては、インドネシアが前年を上回る水準で推移したことなどで主力のレギュレータが堅調だったほか、アジア圏において環境対応に適したF I（電子制御燃料噴射）システム搭載車が普及し始めたことで、ECU（電子制御ユニット）が増加し、増収となりました。利益面においては、ECUなど新製品の本格投入やレギュレータの数量増に伴う増産効果に加え、前年同期に対して米ドルおよびアジア通貨が強含みで推移したこと、タイ洪水に伴うロスが解消されたことなどにより、大幅増益となりました。

③ 新エネルギー事業

新エネルギー事業の売上高は184億54百万円（前年同期比44.2%増）、営業利益は16億23百万円（前年同期は5億61百万円の損失）となりました。

新エネルギー市場においては、前下半期より急速に需要が高まった太陽光発電向けパワーコンディショナが今期も引き続き堅調に推移し、売上高が前年を上回ったことで、通信市場での伸び悩みなどをカバーし、増収、増益となりました。

④ その他

売上高は22億78百万円（前年同期比4.7%増）、営業利益は44百万円（前年同期比102.7%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は1,276億29百万円（前期末比89億28百万円増）となりました。これは、主に現金及び預金が増加したことなどによるものであります。

また、負債は797億38百万円（前期末比7億83百万円増）となりました。

純資産は478億91百万円（前期末比81億44百万円増）となり、自己資本比率は37.5%となりました。

以上の結果、1株当たり純資産は464円77銭となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

米国の金融緩和縮小観測に端を発し、インドネシアルピアを中心にアジア通貨安に転じていること、さらには新興国経済の成長鈍化も一層顕著になりつつあることなどを踏まえ、平成25年10月24日に公表いたしました平成26年3月期通期連結業績予想を据え置いております。

2. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	34,193	39,469
受取手形及び売掛金	20,816	21,394
有価証券	3,500	—
商品及び製品	6,125	8,919
仕掛品	3,386	3,697
原材料及び貯蔵品	9,101	9,110
繰延税金資産	471	666
その他	2,062	2,017
貸倒引当金	△21	△22
流動資産合計	79,635	85,253
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	8,396	8,328
機械装置及び運搬具（純額）	6,906	7,270
土地	4,839	4,847
その他（純額）	2,937	2,534
有形固定資産合計	23,080	22,980
無形固定資産		
のれん	156	129
ソフトウェア	464	594
その他	310	325
無形固定資産合計	930	1,049
投資その他の資産		
投資有価証券	13,160	16,356
繰延税金資産	1,346	1,384
その他	596	657
貸倒引当金	△49	△52
投資その他の資産合計	15,054	18,346
固定資産合計	39,065	42,376
資産合計	118,700	127,629

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	18,596	18,782
短期借入金	5,939	7,365
1年内償還予定の社債	400	3,400
未払法人税等	15	2,093
賞与引当金	707	—
その他	3,280	3,470
流動負債合計	28,938	35,111
固定負債		
社債	6,200	2,900
長期借入金	31,752	28,320
退職給付引当金	10,177	10,976
役員退職慰労引当金	6	8
資産除去債務	145	147
繰延税金負債	942	1,691
その他	791	582
固定負債合計	50,015	44,627
負債合計	78,954	79,738
純資産の部		
株主資本		
資本金	17,823	17,823
資本剰余金	9,009	7,738
利益剰余金	12,652	19,944
自己株式	△114	△117
株主資本合計	39,371	45,388
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,713	3,132
為替換算調整勘定	△1,338	△629
その他の包括利益累計額合計	375	2,502
純資産合計	39,746	47,891
負債純資産合計	118,700	127,629

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
売上高	61,370	74,202
売上原価	52,168	55,950
売上総利益	9,202	18,252
販売費及び一般管理費	7,954	8,620
営業利益	1,248	9,631
営業外収益		
受取利息	57	44
受取配当金	174	191
為替差益	1	680
持分法による投資利益	213	230
その他	319	349
営業外収益合計	766	1,495
営業外費用		
支払利息	586	563
退職給付会計基準変更時差異の処理額	464	464
その他	287	155
営業外費用合計	1,337	1,183
経常利益	676	9,944
特別利益		
受取保険金	881	439
特別利益合計	881	439
特別損失		
減損損失	6	18
投資有価証券評価損	59	—
特別損失合計	66	18
税金等調整前四半期純利益	1,492	10,364
法人税、住民税及び事業税	406	2,854
法人税等還付税額	△244	—
法人税等調整額	113	△230
法人税等合計	275	2,624
少数株主損益調整前四半期純利益	1,216	7,740
四半期純利益	1,216	7,740
少数株主損益調整前四半期純利益	1,216	7,740
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	42	1,418
為替換算調整勘定	△38	730
持分法適用会社に対する持分相当額	△17	△21
その他の包括利益合計	△13	2,127
四半期包括利益	1,203	9,868
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,203	9,868
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、平成25年6月28日付で、当社が発行するA種優先株式の取得及び消却を行っております。この結果、当第3四半期連結累計期間において資本剰余金が1,271百万円減少し、当第3四半期連結会計期間末において7,738百万円となっております。

(セグメント情報等)

I 前第3四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益及び包 括利益計算 書計上額 (注) 3
	デバイス 事業	電装 事業	新エネルギー 事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	21,542	24,852	12,798	59,193	2,177	61,370	—	61,370
セグメント間の内部 売上高又は振替高	2,946	25	29	3,000	—	3,000	△3,000	—
計	24,488	24,878	12,828	62,194	2,177	64,371	△3,000	61,370
セグメント利益又は 損失(△)	2,223	1,518	△561	3,179	21	3,201	△1,953	1,248

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ソレノイド事業等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失の調整額△1,953百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費等であります。

3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間（自平成25年4月1日 至平成25年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益及び包 括利益計算 書計上額 (注) 3
	デバイス 事業	電装 事業	新エネルギー 事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	23,464	30,005	18,454	71,924	2,278	74,202	—	74,202
セグメント間の内部 売上高又は振替高	3,301	18	0	3,320	—	3,320	△3,320	—
計	26,766	30,023	18,454	75,244	2,278	77,523	△3,320	74,202
セグメント利益	3,369	6,585	1,623	11,578	44	11,623	△1,991	9,631

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ソレノイド事業等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△1,991百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費等であります。
3. セグメント利益は、四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

当社は、事業本部を基礎とした製品のセグメントから構成されており、平成25年4月1日付の組織改編に伴い、報告セグメントの区分を変更しております。

この変更に伴い、第1四半期連結会計期間より従来の報告セグメントである「デバイス事業」、「モジュール事業」および「システム事業」から「デバイス事業」、「電装事業」および「新エネルギー事業」の3つを報告セグメントとしております。

「デバイス事業」は、ダイオード、サイリスタ、MOSFET、高耐圧パワーICおよびパワーモジュールなどを生産しております。「電装事業」は、二輪車用電装品および四輪車用電装品などを生産しております。「新エネルギー事業」は、情報・通信機器用電源装置、汎用インバータおよび太陽光発電向けパワーコンディショナなどを生産しております。

なお、前第3四半期連結累計期間のセグメント情報については変更後の区分方法により作成したものを記載しております。